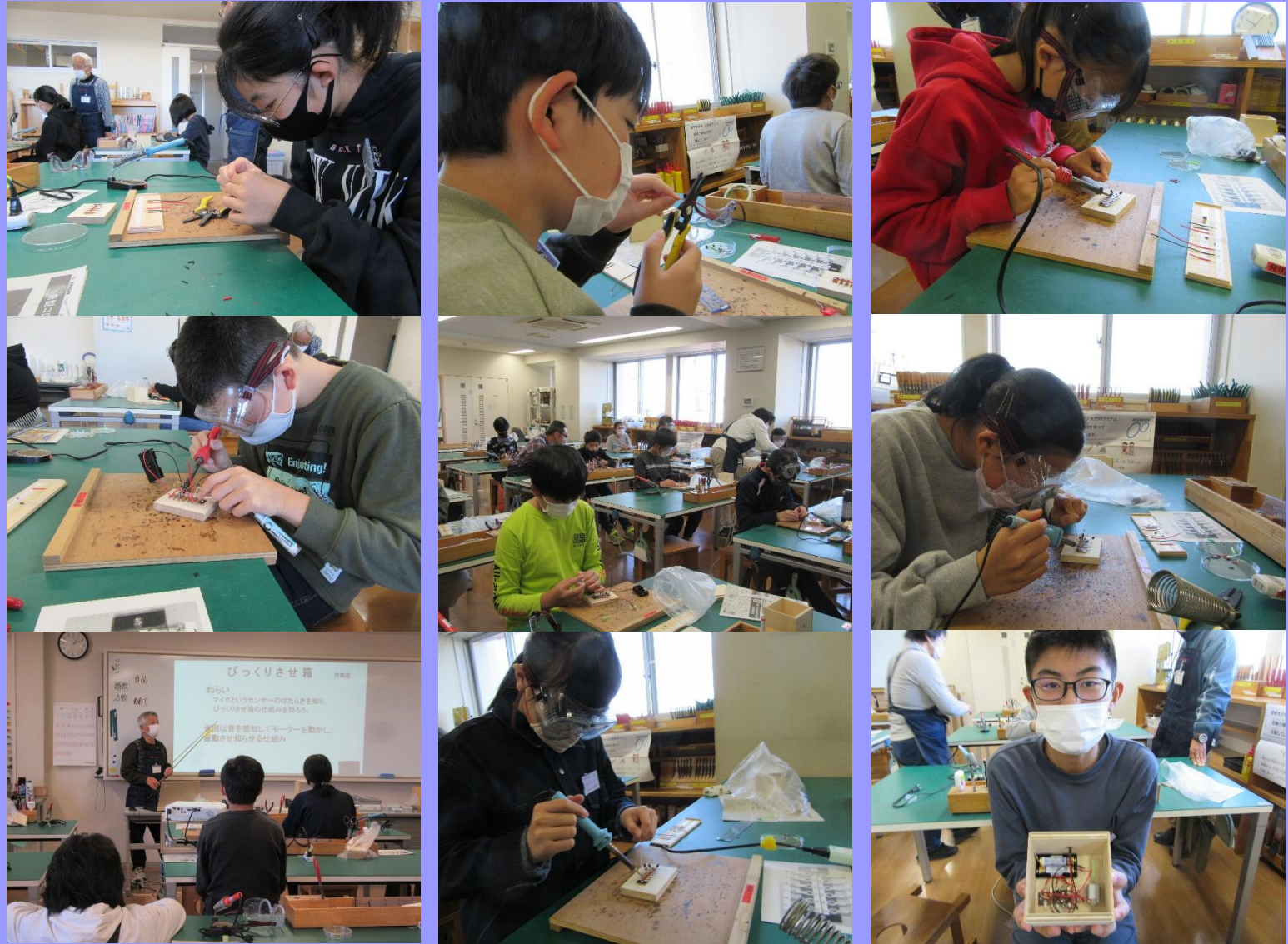


令和3年11月28日（日）

6年生「びっくりさせ箱」

【マイクというセンサーの動きを知り、びっくりさせ箱の仕組みを知ろう】



6A 宝門 孝多朗さん

今日は、「びっくりさせ箱」という作品を作りました。この作品は、箱についているマイクが音やしんどうに反応し、その音やしんどうをモーターに伝え、そのモーターが大きな音をならし、びっくりさせるというなかなかシュールな作品です。この作品で一番難しいところは、ふくざつに入りくんだ「電子回路」を作るところです。「ここは3秒音が続けてなるように設定して、こことこの回路をつなげて。」と、すごくふくざつで、作品の機能は簡単なのに、作るのはすごく難しいといったおくが深い作品でした。いろいろ回路をまちがいましたが、いい作品ができたので良かったです。

6A 神谷 友徳さん

今日は40mmの赤のリード線をはんだごてでつなぐところがとてもむずかしかったです。2本の線を半田ごてでつなぐ時は、ねじってからつけたほうがよいと先生に言われたので、これからはていねいに1こずつくっついていないかチェックしたいなと思いました。少し半田をつけすぎたり少なかったところもあったけど、しっかりと線でつなぐことができたのでよかったなと思いました。